

日本学術会議・経済学委員会
第24期・第6回議事要旨

開催日時： 2020年1月30日（木）、10:00-11:15

場所： 日本学術会議事務局 5-A(2)会議室（5階）

出席者（敬称略）：北村（委員長）、溝端（副委員長）、永瀬（幹事）、黒崎（幹事）、西條、井伊、岡崎（出席者数 7名）

- （1） 前回議事録要旨の確認
- （2） 次期会員・連携会員候補の選出について
経済学委員会の委員のうち、23期までとなる会員5名の後任および本来の定数を回復させるための1名を合わせて、少なくとも6名を会員に推薦する必要があることを確認し、専門分野、地域や所属、男女のバランスなどを考慮して各委員が推薦する候補を調整した。連携会員候補の推薦は、調整せずに各自進めることを確認した。
- （3） 予算の執行に関して
委員長から、今年度予算の執行がほぼ完了した旨、報告があった。
- （4） 科学技術基本法への学術会議の取り組みについて
1月28日付の「声明」案について、第一部幹事としてそのとりまとめに当たった溝端副委員長から報告があった。
- （5） マスタープランの経過について
経済学委員会が関与して出したマスタープランの経過について報告があった。
- （6） 意思の表出に関して
経済学委員会に係る24期中の意志の表出予定に、数量的経済・政策分析分科会の提言、統計問題シンポジウムに基づく提言、ジェンダーに関する提言の3つがあることを確認した。早急に査読プロセスに移れるようスケジュールを確認した。

以上